

平成 28 年 6 月 9 日
愛 媛 大 学

「学生による調査・研究プロジェクト（プロジェクトE）」 研究成果発表会を開催

愛媛大学では、学生が自発的な発想で課題を決定し、大学から経費支援を受けながら調査・研究を行う「学生による調査・研究プロジェクト（プロジェクトE）」を実施しています。これは、学生へ自主的に学ぶ機会を与え、その過程を通じて学生の成長を促すことをねらいとしており、今回で 16 回目の発表会となります。

発表会の前半は、全 16 課題によるポスターセッションを行い、後半は審査で選ばれた 4 課題のプレゼンテーションを行います。

学生の素朴な疑問や地域の課題解決を目指した取組など、学生が 1 年間試行錯誤を繰り返しながら取り組んできた成果をぜひ御覧ください。

これまで学生が意欲的に取り組んできた調査・研究の集大成となりますので、地域へ広く周知いただきますとともに、是非取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：平成 28 年 6 月 16 日（木） 13 時 00 分～17 時 00 分

場 所：愛媛大学城北キャンパス 総合情報メディアセンター（メディアホール）

対 象：学生、教職員、一般の方

定 員：100 人

参加費：無料

申込方法：事前申込は不要です。当日会場へお越しくください。

駐車場：無（公共交通機関をご利用ください。）

※ 伊予鉄道市内電車「赤十字病院前」下車、北へ徒歩約 3 分。

※ 報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、正門警備員室で会社名等をご記入の上、来客用駐車場を利用してください

本件に関する問い合わせ先

教育学生支援部教育企画課

担当：織田 隆司

TEL：089-927-8931

Mail：project_e@iec.ehime-u.ac.jp

平成27年度（第16回）

愛媛大学「学生による調査・研究プロジェクト（プロジェクトE）」研究成果発表会 プログラム

■日時：平成28年6月16日（木） 13：00～17：00

■場所：愛媛大学総合情報メディアセンター メディアホール

■スケジュール

13:00～13:10 弓削理事・副学長（教育・学生支援機構長）あいさつ

13:10～14:40 ポスターセッション発表

〔14:40～15:00休憩（ポスターセッション審査）〕

15:00～16:00 プレゼンテーション発表（15分×4つの課題）

〔16:00～16:15休憩（プレゼンテーション審査）〕

16:15～17:00 表彰、総括、記念撮影

■ 発表課題一覧

No	部門	学部・研究科名	採択時 学年	個人・代表者名	課 題 名
1	シニア	法文学部 総合政策学科	3年	ふじやま いく 藤山 育	ゲーミフィケーションを用いた大学生向けキャリアデザイン教材の開発 ～ ボードゲーム「愛Compass」の作成 ～
2	シニア	理学部 物理学科	4年	おかもと かずま 岡本 和馬	第一原理に基づく不定形構造手法開発に向けて
3	シニア	農学部 生物資源学科	4年	あらたき みちたけ 荒瀬 三千丈	クロロフィルa/b比を用いた生育診断
4	シニア	教育学部 学校教育教員養成課程	3年	うちだ ゆうか 内田 優花	チョークとホワイトボードマーカーはどちらがより良いのか
5	シニア	理学部 物理学科	3年	まつむろ こころ 松室 こころ	理学部中だるみ防止プロジェクト
6	シニア	法文学部 総合政策学科	3年	うえだ せいこ 上田 聖子	誰もがうらやむ愛媛の女性たちへ ～ イマドキ女子の活躍の現状と意識調査から ～
7	シニア	農学部 生物資源学科	3年	きはら まさひろ 木原 昌宏	愛媛県沿岸に生息する小型甲殻類の指標作成
8	シニア	教育学研究科 教科教育専攻	M1年	おざわ ゆうき 小澤 優樹	藍染め伝統文化の次代への継承
9	ジュニア	農学部 生物資源学科	2年	とね てつや 利根 徹哉	生ゴミから野菜へ繋げる循環システムの構築への挑戦
10	ジュニア	工学部 環境建設工学科	2年	しみず みろろ 清水 美朗	インドネシア産カカオと愛媛の食材を生かしたグローバル・チョコレート開発 ～ 大学・地域・企業との連携による実践と地域貢献 ～
11	シニア	農学部 生物資源学科	3年	なかに たかひと 中谷 崇人	煙joy!! ～ スモークチップ作製による持続可能な開発 ～
12	ジュニア	農学部 生物資源学科	2年	やまもと ゆうた 山本 湧太	愛媛県宇和島市津島町における獣害対策の問題点と解決策の提起
13	シニア	法文学部 総合政策学科	3年	はぎわら たくろう 萩原 拓郎	地方創生を担うみかん ～ みかんの海外販路拡大に向けた行政の効果的役割 ～
14	シニア	法文学部 総合政策学科	3年	のがみ あやか 野上 綾花	場所が持つ貧困解決のための役割 ～ コミュニティの再構築の視点から探る ～
15	ジュニア	法文学部 人文学科	2年	くらせ ひろしげ 倉瀬 博成	日本遺産・四国遍路をめぐるリビング・ヘリテージの再評価と情報発信 ～ 内子町臼杵を事例に ～
16	シニア	法文学部 総合政策学科	3年	みやおか ひかる 宮岡 光	グランド・ジェネレーションのSNS利用による新しい人生

